

令和5年度 評価規準

教科	音楽	学年	第5学年
----	----	----	------

江戸川区立南小岩第二小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
＜導入＞ 「夢色シンフォニー」 (随時扱い)		曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解する。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「夢色シンフォニー」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「夢色シンフォニー」を歌う技能を身に付けている。	歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「夢色シンフォニー」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	「夢色シンフォニー」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
＜スキルアップ＞ 「花のおくりもの」 (毎時扱い)		曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 全員で表現を揃えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「花のおくりもの」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて気付いている。 呼吸及び発音の仕方に気を付けて「花のおくりもの」を歌う技能を身に付けている。	歌声や旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「花のおくりもの」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	全員で歌唱表現を揃えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

〈スキルアップ〉 「クラップ フレンズ」 (毎時扱い)		曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解する 拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。 手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 全員で表現を揃えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「クラップ フレンズ」の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 拍に合わせ全体の響きを聴いて「クラップ フレンズ」を演奏する技能を身に付ける。	手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、自分たちの演奏する「クラップ フレンズ」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている	全員で表現を揃えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈にっぽんのうた みんなのうた〉 「こいのぼり」 (共通教材) (2時間扱い・4月)		曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「こいのぼり」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「こいのぼり」を歌う技能を身に付けている。	「こいのぼり」の旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている	「こいのぼり」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

和音や低音のはたらき (4時間扱い・4～5月)		曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解する。 ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 低音や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	低音や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
声のひびき合い (6時間扱い・6～7月)		曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。 いろいろな形態の合唱を聴くことや、自分たちの表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	いろいろな形態の合唱を聴くことや、自分たちの表現の工夫に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

〈めざせ 楽器名人〉 「星笛」 (毎時扱い・6～7月)		曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解する。 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 リコーダーの音色やフレーズ、旋律どうしの関わりを聴き取り、そのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 リコーダー・アンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「星笛」の曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「星笛」を演奏する技能を身に付けている。	リコーダーの音色やフレーズ、旋律どうしの関わりを聴き取り、そのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、「星笛」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	リコーダー・アンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 和音に合わせて せんりつをつくろう (2時間扱い・7月)		旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解する。 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 I IV Vの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解している。 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	I IV Vの和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

オーケストラのみりよく (3時間扱い・9月)		曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。 楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。 オーケストラの音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。	オーケストラの音楽を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
くにつぽんのうた みんなのうた> 「赤とんぼ」 (1時間扱い・9月)		曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。 呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「赤とんぼ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「赤とんぼ」を歌う技能を身に付けている。	「赤とんぼ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	「赤とんぼ」の歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
音楽の旅		曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。 呼吸及び発音に気を付けて歌う技能	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理	いろいろな国の音楽の様々な旋律や声、楽器の音色、音の	我が国や諸外国に伝わる音楽や表現、それらと人々の暮らしとの関わり

令和5年度 評価規準

豊かな表現を求めて (4時間扱い・11～12月)		曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。 各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
〈音のスケッチ〉 いろいろな声で 音楽をつくろう (2時間扱い・12月)		多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解する。 設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	多様な声の表情や強弱について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。 設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。	多様な声の表現を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

くにつぼんのうた みんなのうた> 「スキーの歌」 (共通教材) (2時間扱い・1月)		曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。 旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	「スキーの歌」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて「スキーの歌」を歌う技能を身に付けている。	「スキーの歌」の旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	「スキーの歌」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
ききどころを見つけて (3時間扱い・1～2月)		曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。 さまざまな曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。	楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合いの手、速度を聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。	さまざまな曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

わたしたちの表現 〈選択A 器楽〉 (3時間扱い・2～3月)	曲想と音楽の構造との関わりを理解する。 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と音楽の構造との関わりを理解している。 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	---	--	--	---

令和5年度 評価規準

わたしたちの表現 〈選択B 歌唱〉 (3時間扱い・2～3月)		曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解する。 各声部の歌声、全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	--	---	--	--	---

令和5年度 評価規準

＜音のスケッチ＞ ずれの音楽を楽しもう (2時間扱い・3月)		リズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解する。 音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 ずれによるリズムのかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽の構成の面白さを味わって聴いたりする。 ずれによるリズムのかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。	リズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。	ずれによるリズムのかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽の構成の面白さを味わって聴いたりしている。	ずれによるリズムのかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	--	--	---	---	--